

## 代表メッセージ

株主の皆様におかれましては、  
ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、1月の臨時株主総会および取締役会の決議によって  
代表取締役社長に就任し、INESTグループの舵取りを担うことと  
なりました。

株主の皆様のご支援を頂戴し、厚く御礼申し上げます。

上場企業の使命は企業価値を上げ続けることだと考えております。

私は、プレミアムウォーターホールディングス(PWHD)の  
前身となる株式会社エフエルシーに入社後、上場を経験し、  
PWHDが実績と共に8年間で約25倍の1000億企業へと  
成長していく過程を当事者として経験してまいりました。

2024年1月、エフエルシープレミアム株式会社(FLCP)の  
仲間と共に、当社グループに参画したことは、企業価値を  
最大化させていく自身の覚悟でもあります。

### 経営効率化と競争力強化



営業/管理 人材交流

販売チャネルの補完

営業ノウハウの共有

マーケティング戦略強化

INEST株式会社  
代表取締役社長 小泉まり



また、2023年11月15日に開示した「株式会社プレミアムウォーターホールディングスとの資本業務提携、第三社割当による新株式発行およびその他の関係会社の異動、ならびに子会社の異動を伴う第三者割当増資の引受に関するお知らせ」に記載のとおり、当社グループのライフラインサービスのメイン商材を展開するPWHHDが筆頭株主となることで、両社間の人材交流、営業ノウハウの共有やシステム相互利用等によりシナジーを創出ができると考えております。

FLCPとしてはデモンストレーション販売、テレマーケティングに強みを持ち、PWHHDグループの顧客拡大に寄与しております。

そのような状況の中で、当社の実施するコーポレートアクションは、これまでもこれからも、全て長期的な企業価値向上に繋がるかを判断基準としており、INESTグループの中長期目標としては、5年後、時価総額10倍を目指しています。

その為の根拠となる指標を具体的に洗い出し、精度を上げていくには一年一年が勝負となる中で、ステークホルダーの皆様にも、その可能性を信じていただけるよう、成長を出来るだけ可視化していくつもりです。

東証スタンダード上場企業(1,619社)

※2023年10月31日時点

1,000億以上 30社(1.8%)

500億以上 45社(2.8%)

100億未満 1,003社(62%)

5年後の立ち位置 **約10倍を目指す**

INEST

当社グループの核となる力は、圧倒的な営業力です。  
企画力や長年培ったノウハウに裏付けされたハイパフォーマンスと、  
クオリティ管理体制で網羅的な強みを持った人材が多数在籍しております。  
この度、FLCPのもつデモストレーション販売、  
店舗販売チャネルも加わったことで、潜在的な顧客の発掘と獲得、  
また、顧客満足度の向上に寄与し、さらなる当社グループの  
経営効率化と競争力強化につながるものと思料しております。

事業拡大に向け真摯に取り組む所存でございますので、  
何卒格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## ■ 販売チャネル

主要子会社	テレマーケティング	ブース販売	店舗販売	訪問販売	WEBマーケティング
アイ・ステーション	●			●	●
Renxa	●				
FLCP	●	●	●		

# 経営理念/人々の人生を豊かで幸せにする

## Purpose 存在意義

多様な人材の可能性を最大限に引き出す機会を創出する

## Corporate philosophy 企業理念

関わる全ての人に応援され続ける企業になる

## Mission ミッション

自社の活動を通じて、市場を共創し続ける

## Vision ビジョン

いかなる状況においても最高の成果を出す強い組織で在り続ける

新経営体制となり、中長期的に、かつ最短で、本質的な企業価値の最大化を目指すための議論を重ねております。議論の中で、当社グループの活動方針の軸となる経営理念を改めて見直す事で、私たちが果たすべき役目を明確化しました。

私は、経営を行う中で、「今」を頑張る人とその未来が重要だと考えており、当社グループがステークホルダーの皆様を豊かで幸せにするために、「人」にフォーカスした経営理念・パーパス・企業理念・ミッション・ビジョンを設定いたしました。

目の前にあることを着実に積み重ねることで、皆様に長期的に応援していただける企業を体現し、経済合理性を追求してまいります。当社グループは、多様な人材の可能性を最大限に引き出すことで、新たな価値を創出、提供し続け、いかなる状況においても最高の成果を出す強い組織であることがその目的を達成させ、当社の存在意義を果たすことができると考えます。